



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社

コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 木村 睦

TEL 077-543-7212

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	10,277	14.0	454	7.3	493	8.8	227	△27.6
25年3月期第2四半期	9,013	4.3	423	7.6	453	6.1	314	40.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,939百万円 (300.7%) 25年3月期第2四半期 484百万円 (56.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	1.98	1.98
25年3月期第2四半期	2.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	64,803	54,762	84.4	454.26
25年3月期	46,649	41,465	88.8	364.65

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 54,700百万円 25年3月期 41,414百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	1.10	1.10
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	1.10	1.10

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,700	15.2	1,900	12.3	2,150	9.4	1,350	△7.7	11.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	120,415,600 株	25年3月期	113,575,600 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	— 株	25年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	114,862,157 株	25年3月期2Q	112,919,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。
なお、平成25年5月9日に公表した業績予想を修正しております。

(参考) 個別業績予想

平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	15,474	3.8	36	△83.6	1,407	△2.6	1,222	△14.1	10	15

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

なお、平成25年5月9日に公表した通期業績予想を修正しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(その他の注記)	10
3. 補足情報	10
(1) 経営管理上重要な指標の推移	10
(2) 連結比較損益計算書	11
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や株高による消費者心理の改善が個人消費を促し、回復基調を取り戻しつつあります。堅調な外需や公共投資に加え、企業の設備投資も徐々に回復してきており、先行きに明るさが出てまいりました。一方で、新興国経済の減速や消費税増税前後の需要動向などの懸念材料もあり、本格的なデフレ脱却に向かうのか否か、依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、長年培われたバイオテクノロジーを活用し、遺伝子工学研究事業、遺伝子医療事業、医食品バイオ事業の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、遺伝子工学研究事業における研究用試薬が前年同期を上回り、遺伝子医療事業も好調に推移したこと等により、前年同期比1,263百万円(14.0%)増加の10,277百万円となりました。売上原価は、品目別の原価率の違いにより前年同期比712百万円(18.0%)増加の4,673百万円となりましたので、売上総利益は、前年同期比551百万円(10.9%)増加の5,603百万円となりました。販売費及び一般管理費は、人件費および研究開発費等の増加により前年同期比520百万円(11.2%)増加の5,148百万円となりましたので、営業利益は、前年同期比30百万円(7.3%)増加の454百万円を計上することとなりました。

営業外損益では、公募増資の実施等による株式交付費の増加62百万円がありましたが、為替差益34百万円(前年同期は為替差損41百万円)の計上等により収支が改善いたしましたので、経常利益は、前年同期比40百万円(8.8%)増益の493百万円を計上することとなりました。

特別損益では、特別損失(固定資産除売却損)が14百万円増加いたしました。税金等調整前四半期純利益は、前年同期比25百万円(5.7%)増益の467百万円を計上することとなりました。

外国源泉税の増加や一部の連結子会社における損失の拡大等により、グループ全体の税負担率が上昇し、法人税等合計が115百万円増加の244百万円となりましたので、四半期純利益は、前年同期比86百万円(△27.6%)減益の227百万円を計上することとなりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

[遺伝子工学研究]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当四半期の品目別売上高の状況については、主力製品である研究用試薬の売上高は、円安の影響もあり前年同期比で増加いたしました。理化学機器は、質量分析装置等の売上高が増加し前年同期比で増加いたしました。また、研究受託サービスの売上高についても前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は8,648百万円(前年同期比117.3%)と増収となり、売上総利益も5,175百万円(前年同期比110.8%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費および研究開発費等の増加により3,111百万円(前年同期比118.0%)と増加いたしました。営業利益は2,064百万円(前年同期比101.5%)と前年同期を上回りました。

[遺伝子医療]

当事業では、最近の急速な細胞生物学の進歩によって基礎研究と臨床応用の距離がますます短くなり、再生医療の実用化が急速に進むなかで、細胞医療用培地・バッグの販売や、がん免疫細胞療法を実施する医療機関への技術支援サービス事業等を展開しております。これらに加え、当社グループは、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法およびRNA分解酵素等の自社技術を利用した、がんとエイズの遺伝子治療・細胞医療の早期商業化にも注力しております。

当四半期は、細胞医療用培地・バッグの売上が好調に推移し、外部顧客に対する売上高は695百万円(前年同期比115.7%)と増収となり、売上総利益も305百万円(前年同期比111.8%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費を中心に903百万円(前年同期比110.3%)と増加いたしましたので、営業損失は598百万円(前年同期営業損失546百万円)となりました。

[医食品バイオ]

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天由来アガロオリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当四半期は、健康食品およびキノコ関連製品の売上高がともに前年同期比で減少いたしましたので、外部顧客に対する売上高は933百万円(前年同期比89.7%)と減収となりましたが、主としてキノコ関連製品の採算の改善により、売上総利益は122百万円(前年同期比112.5%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費および広告宣伝費等の増加により311百万円(前年同期比107.2%)と増加いたしましたので、営業損失は188百万円(前年同期営業損失181百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(財政状態に関する分析)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は64,803百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,153百万円増加いたしました。この増加の主な内容は、現金及び預金の増加6,651百万円、投資その他の資産の増加5,046百万円、有価証券の増加4,650百万円、有形・無形固定資産の増加1,827百万円等であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は10,040百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,856百万円増加いたしました。この増加の主な内容は、流動負債の増加4,833百万円等であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は54,762百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,297百万円増加いたしました。この増加の主な内容は、公募増資の実施および新株予約権の行使による資本金および資本剰余金の増加11,465百万円、為替換算調整勘定の増加1,717百万円、四半期純利益の計上および前期末剰余金の処分による利益剰余金の増加102百万円等であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、たな卸資産の増加、定期預金の預入による支出、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、定期預金の払戻による収入、株式の発行による収入等により、前連結会計年度末残高に対して3,720百万円増加し10,258百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加562百万円、法人税等の支払額405百万円、仕入債務の減少189百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上467百万円、売上債権の減少1,425百万円、減価償却費(その他の償却額含む)647百万円等により1,250百万円の収入となりました。前年同期に比べ12百万円の収入減少となりましたが、これは税金等調整前四半期純利益の増加による収入の増加25百万円、仕入債務の減少額の減少による支出の減少398百万円、たな卸資産の増加額の増加による支出の増加462百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入10,715百万円等がありましたが、定期預金の預入による支出18,152百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出2,017百万円等により9,328百万円の支出となりました。前年同期に比べ8,293百万円の支出増加となりましたが、これは定期預金の預入による支出の増加4,452百万円、定期預金の払戻による収入の減少2,890百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出の増加1,153百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額123百万円等がありましたが、株式の発行による収入11,403百万円等により11,261百万円の収入となりました。前年同期に比べ11,401百万円の収入増加となりましたが、これは株式の発行による収入の増加11,403百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高は、円安の影響もあり、23,700百万円と計画比1,600百万円(7.2%)の増加となる見込であります。利益面では、品目別の原価率の違いにより、売上総利益が計画比748百万円(6.3%)の増加となる見込であります。販売費及び一般管理費は、円安の影響も含め人件費、管理費等が増加することにより、計画比598百万円(5.9%)の増加となる見込であります。

この結果、営業利益は1,900百万円と計画比150百万円(8.6%)の増益となる見込であり、経常利益につきましても2,150百万円と計画比150百万円(7.5%)の増益となる見込であります。

経常利益の計画比増益により、税金等調整前当期純利益は2,090百万円と計画比117百万円(6.0%)の増益となる見込であり、当期純利益は、計画比50百万円(3.8%)増益の1,350百万円となる見込であります。

以上のことから、平成25年5月9日に公表した連結業績予想を修正するものであります。なお、修正いたしました連結業績予想と、前期実績および期初計画との比較は、12ページ「連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,267	24,918
受取手形及び売掛金	5,985	4,737
有価証券	2,518	7,168
商品及び製品	2,518	3,218
仕掛品	112	263
原材料及び貯蔵品	836	847
その他	933	1,290
貸倒引当金	△34	△27
流動資産合計	31,138	42,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,406	8,815
減価償却累計額	△4,724	△5,035
建物及び構築物(純額)	3,682	3,780
機械装置及び運搬具	5,420	5,735
減価償却累計額	△4,082	△4,307
機械装置及び運搬具(純額)	1,338	1,427
工具、器具及び備品	4,414	4,581
減価償却累計額	△3,144	△3,195
工具、器具及び備品(純額)	1,269	1,386
土地	5,618	5,639
リース資産	33	37
減価償却累計額	△16	△21
リース資産(純額)	17	15
建設仮勘定	270	1,500
有形固定資産合計	12,196	13,749
無形固定資産		
のれん	1,331	1,446
その他	804	964
無形固定資産合計	2,135	2,411
投資その他の資産	1,178	6,224
固定資産合計	15,510	22,385
資産合計	46,649	64,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,605	1,479
短期借入金	83	74
未払法人税等	196	216
引当金	179	298
その他	1,912	6,742
流動負債合計	3,977	8,810
固定負債		
長期借入金	273	258
引当金	416	413
その他	516	557
固定負債合計	1,206	1,229
負債合計	5,183	10,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,233	14,965
資本剰余金	27,160	32,893
利益剰余金	5,934	6,037
株主資本合計	42,329	53,897
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△914	803
その他の包括利益累計額合計	△914	803
少数株主持分	50	62
純資産合計	41,465	54,762
負債純資産合計	46,649	64,803

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	9,013	10,277
売上原価	3,961	4,673
売上総利益	5,052	5,603
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	965	1,122
研究開発費	1,310	1,407
引当金繰入額	139	145
その他	2,212	2,472
販売費及び一般管理費合計	4,628	5,148
営業利益	423	454
営業外収益		
受取利息	56	52
為替差益	—	34
不動産賃貸料	15	19
その他	17	6
営業外収益合計	89	113
営業外費用		
支払利息	3	3
為替差損	41	—
株式交付費	—	62
不動産賃貸費用	7	6
その他	6	2
営業外費用合計	59	74
経常利益	453	493
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	12	26
特別損失合計	12	26
税金等調整前四半期純利益	442	467
法人税、住民税及び事業税	322	402
法人税等調整額	△193	△157
法人税等合計	129	244
少数株主損益調整前四半期純利益	312	222
少数株主損失(△)	△1	△5
四半期純利益	314	227

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	312	222
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	171	1,717
その他の包括利益合計	171	1,717
四半期包括利益	484	1,939
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	487	1,945
少数株主に係る四半期包括利益	△3	△5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	442	467
減価償却費	536	552
その他の償却額	168	94
のれん償却額	62	66
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△9
その他の引当金の増減額(△は減少)	92	111
受取利息	△56	△52
支払利息	3	3
固定資産除売却損益(△は益)	11	26
売上債権の増減額(△は増加)	1,408	1,425
たな卸資産の増減額(△は増加)	△100	△562
仕入債務の増減額(△は減少)	△587	△189
その他	△489	△338
小計	1,487	1,595
利息及び配当金の受取額	83	62
利息の支払額	△2	△1
法人税等の支払額	△305	△405
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,263	1,250
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△13,700	△18,152
定期預金の払戻による収入	13,606	10,715
有価証券の取得による支出	△478	△574
有価証券の売却による収入	478	574
有形及び無形固定資産の取得による支出	△735	△1,981
その他償却資産の取得による支出	△129	△36
その他	△77	126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,035	△9,328
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△0
長期借入れによる収入	1	—
長期借入金の返済による支出	△18	△24
株式の発行による収入	—	11,403
配当金の支払額	△111	△123
少数株主からの払込みによる収入	—	17
リース債務の返済による支出	△11	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139	11,261
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	537
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	154	3,720
現金及び現金同等物の期首残高	5,803	6,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,958	10,258

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年8月12日開催の取締役会決議に基づき、公募による新株式の発行（一般募集）を行い、平成25年8月27日付で払込みを受けました。この結果、新株予約権の行使による新株式の発行と合わせ、当第2四半期連結累計期間において資本金および資本準備金がそれぞれ5,732百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が14,965百万円、資本準備金が32,893百万円となっております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	7,371	601	1,040	9,013	—	9,013
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	0	0	△0	—
計	7,371	601	1,041	9,014	△0	9,013
セグメント利益または損失 (△)	2,034	△546	△181	1,306	△882	423

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△882百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△882百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	8,648	695	933	10,277	—	10,277
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	1	—	1	△1	—
計	8,648	696	933	10,278	△1	10,277
セグメント利益または損失 (△)	2,064	△598	△188	1,276	△822	454

(注) 1. セグメント利益または損失(△)の調整額△822百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△822百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(その他の注記)

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

研究開発費の内訳

研究開発費の総額

1,407百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与

483

引当金繰入額

82

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成25年9月30日現在)

現金及び預金勘定

24,918百万円

預入期間が3か月を超える定期預金

△21,237

取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資(有価証券)

6,577

現金及び現金同等物

10,258

3. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

回次	第11期 第2四半期連結累計期間	第12期 第2四半期連結累計期間	第11期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,263	1,250	2,226
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,035	△9,328	△2,079
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139	11,261	149

② 地域別売上高

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

(単位:百万円、%)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
4,987	1,456	1,426	465	593	82	9,013
55.3	16.2	15.8	5.2	6.6	0.9	100.0

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

(単位:百万円、%)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
5,052	1,861	1,908	594	757	102	10,277
49.1	18.1	18.6	5.8	7.4	1.0	100.0

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位:百万円)

回次	第11期 第2四半期連結累計期間	第12期 第2四半期連結累計期間	第11期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
遺伝子工学研究	381	480	724
遺伝子医療	662	715	1,458
医食品バイオ	62	67	129
全社共通	203	144	402
合計	1,310	1,407	2,715

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成25年3月期 第2四半期実績	平成26年3月期 第2四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	5,580	6,620	1,039	118.6%
理化学機器	955	1,061	106	111.1%
受託	658	753	95	114.5%
その他ファイン	177	212	34	119.7%
遺伝子工学研究計	7,371	8,648	1,276	117.3%
遺伝子医療	601	695	94	115.7%
健康食品	305	289	△15	95.0%
キノコ	735	643	△91	87.5%
医食品バイオ計	1,040	933	△107	89.7%
売上高計	9,013	10,277	1,263	114.0%
(営業損益)				
売上高	9,013	10,277	1,263	114.0%
売上原価	3,961	4,673	712	118.0%
売上総利益	5,052	5,603	551	110.9%
販売費一般管理費	4,628	5,148	520	111.2%
運送費	235	256	21	108.9%
宣伝費	35	69	33	194.3%
促進費	440	497	57	113.1%
研究開発費	1,310	1,407	97	107.4%
商標使用料(宝HLD)	4	4	△0	97.9%
管理費、その他	2,563	2,862	298	111.7%
事業税(外形基準)	38	50	12	131.9%
営業利益	423	454	30	107.3%
(営業外損益)				
営業外収益	89	113	24	127.1%
営業外費用	59	74	14	125.1%
経常利益	453	493	40	108.8%
(特別損益)				
特別利益	0	0	△0	55.6%
特別損失	12	26	14	219.7%
税金等調整前当期純利益	442	467	25	105.7%
法人税等	129	244	115	189.0%
少数株主損益調整前当期純利益	312	222	△90	71.2%
少数株主利益	△1	△5	△3	—
当期純利益	314	227	△86	72.4%
減価償却費(有形・無形)	536	552	16	103.0%
研究開発費	1,310	1,407	97	107.4%

セグメント別損益(営業利益)

	平成25年3月期 第2四半期実績	平成26年3月期 第2四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
遺伝子工学研究	2,034	2,064	29	101.5%
遺伝子医療	△546	△598	△51	—
医食品バイオ	△181	△188	△7	—
共通	△882	△822	60	—
計	423	454	30	107.3%

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成25年3月期 通期実績	平成26年3月期 通期前回予想	平成26年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	12,096	13,695	14,609	2,512	120.8%	913	106.7%
理化学機器	2,535	2,260	2,548	13	100.5%	288	112.8%
受託	1,962	2,040	2,210	248	112.6%	169	108.3%
その他ファイナ	403	343	418	14	103.6%	74	121.7%
遺伝子工学研究計	16,997	18,340	19,786	2,788	116.4%	1,445	107.9%
遺伝子医療	1,240	1,434	1,554	313	125.3%	119	108.3%
健康食品	654	644	664	9	101.5%	19	103.0%
キノコ	1,672	1,680	1,695	23	101.4%	15	100.9%
医食品バイオ計	2,326	2,325	2,360	33	101.4%	34	101.5%
売上高計	20,564	22,100	23,700	3,135	115.2%	1,600	107.2%
(営業損益)							
売上高	20,564	22,100	23,700	3,135	115.2%	1,600	107.2%
売上原価	9,540	10,221	11,073	1,532	116.1%	851	108.3%
売上総利益	11,024	11,878	12,627	1,602	114.5%	748	106.3%
販売費一般管理費	9,332	10,128	10,726	1,394	114.9%	598	105.9%
運送費	476	419	526	49	110.4%	107	125.7%
宣伝費	89	97	120	30	134.3%	23	124.2%
促進費	963	920	929	△ 34	96.4%	8	100.9%
研究開発費	2,715	3,258	3,243	527	119.4%	△ 14	99.6%
商標使用料(宝HLD)	9	9	9	△ 0	95.8%	△ 0	94.3%
管理費、その他	4,992	5,335	5,788	796	115.9%	452	108.5%
事業税(外形基準)	84	87	108	24	129.1%	20	123.9%
営業利益	1,691	1,750	1,900	208	112.3%	150	108.6%
(営業外損益)							
営業外収益	322	304	343	20	106.2%	38	112.8%
営業外費用	49	53	93	43	189.1%	39	172.9%
経常利益	1,965	2,000	2,150	184	109.4%	150	107.5%
(特別損益)							
特別利益	348	-	0	△ 348	0.1%	0	-
特別損失	44	27	60	15	133.5%	32	220.8%
税金等調整前当期純利益	2,268	1,972	2,090	△ 178	92.1%	117	106.0%
法人税等	809	665	741	△ 68	91.6%	75	111.3%
少数株主損益調整前当期純利益	1,459	1,307	1,349	△ 110	92.4%	42	103.2%
少数株主利益	△ 3	6	△ 0	2	-	△ 7	-
当期純利益	1,462	1,300	1,350	△ 112	92.3%	50	103.8%
減価償却費(有形・無形)	1,104	1,127	1,139	34	103.2%	12	101.1%
研究開発費	2,715	3,258	3,243	527	119.4%	△ 14	99.6%

セグメント別損益(営業利益)

	平成25年3月期 通期実績	平成26年3月期 通期前回予想	平成26年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
遺伝子工学研究	4,831	4,971	5,056	224	104.7%	85	101.7%
遺伝子医療	△ 1,112	△ 1,424	△ 1,375	△ 262	-	49	-
医食品バイオ	△ 304	△ 219	△ 146	158	-	72	-
共通	△ 1,722	△ 1,577	△ 1,633	88	-	△ 56	-
計	1,691	1,750	1,900	208	112.3%	150	108.6%